

日程：2013年07月13日(土)～2013年07月14日(日)



岩稜の段差が体にこたえる。皆の足取りも重い。



ほぼ、15分おきくらいに休憩を入れて、やっとのことで風吹岩に到着。



いつもは心地よい風が吹く場所なのだが、この日はほとんど無風状態。みんな、ぐったり。言葉もなくたたずむ。この時、雷雨接近の予報が出て、雲行きが怪しくなっていた。リーダーとスタッフの判断で、幕営地を東おたふく山から横池に変更する。



雨がぱらついてきた。みんな、急いで先に進む。



15分ほどで幕営地の横池に到着。水連がきれい。いつもより、水量が多い。



今日は、この場所にテントを4張設営する。



今回は、テント泊初体験のメンバーも多く、スタッフからテント装備の説明を受ける。



まずは、みんなで協力してテント本体を広げる。テント設営未経験者を中心にして、テントを組み立てていく。



本体の上で、ポールジョイントを結合する。砂などの異物を混入しないように気を付けながら、ポールを組み立てていく。



スリーブにポールを通していく。引っ張らないように気を付けて、ポールを押ししていくが、途中でポールが外れて折れ曲がってしまった。ポールを組み立て直して、また通す。何度も失敗しながら何とかテントが立った。



次は、テントにフライシートをかぶせる。



男性陣も、初めてのメンバー中心でテント設立。こちらも汗だくで何とかテントが立った。



フライシートとテント本体を止めていく。風で飛ばされないよう、しっかりと。



ポールにフライと本体をしっかり止めてから。ペグを打っていく。



女性は、ペグ打ちも一苦労。



男性陣も設置完了。



二張目は、ずっと早く設営できた。



男女2張ずつ、計4張のテント設営が完了した。



食事係は、テント内で、夕食の準備にかかる。ビールの差し入れが...



テントの外では、宴会が始まっていた



夕方になって、横池名物のブヨが出てきた。T 本氏持参の虫よけをテントにかけたが、これ、効くの？



テント内からは、おいしい匂いがただよってきていた。



今日の夕食メニュー、野菜たっぷり具たくさんカレーの完成！



水連に覆い尽くされた横池に沈む夕日が美しい。



でもみんな、花より団子。カレーの配給にわくわくしながら並ぶ。



おいしいカレーに舌鼓。おかわりする人もたくさんいた。残ったカレーは、翌朝、スープカレーヌードルに変身！



2日目の朝は、4:00起床。暑いテントの中を避けて、外で寝ていた人も大勢いた。食事を済ませて、テントを撤収する。夜が明けてきた。



準備運動をして出発に備える。





水蓮の白い花が、今朝はたくさん咲いていた。



お世話になった横池に別れを告げる。



荷物を担いで、いざ、宝塚へ向けて出発！



ゴルフ場を抜け、雨ヶ峠への登りをこなして、やっと東おたふく山のすそ野に近づく。  
早朝のせいか、気温もまだ低く、風もある。  
昨日とはうってかわって、皆の足取りも軽い。



笹原を抜けて、草原地帯に入った。



土ガエルが我々の通過を待つかのようにじっとたたずんでいた。



あっという間に東おたふく山山頂へ。  
ここまで来ると、草原の風が吹き向ける。  
誰かが、「ここなら涼しかったらうな」とつぶやいていた。



南斜面に、阪神間の景色が広がる。  
薄曇りの空。  
今日の天気予報は曇りのち雨。  
帰りまで天気が持ってくればいいのだが。



東おたふく山山頂から下ること15分で、土樋割峠に到着。ここから、蛇谷北山を経て石宝殿をめざす。



蛇谷北山コースは、急登が続く。  
気温も上がりはじめて、だんだん息が上がってきた。



道標。ここで、やっと半分。



北山山頂で休憩。  
芦屋市の最高峰を制覇？！

ここから15分ほどで石宝殿に到着。



石宝殿下の広場に到着。  
白山観音にごあいさつ。



石宝殿で 15 分ほど休憩  
した後、全山縦走路の取  
り付きに向かう。ここか  
ら、宝塚まで約 10 キロ。



笹藪だらけの縦走路を  
進む。雲行きが怪しくな  
り、湿度が上がってくる  
のがわかる。雨雲接近の  
予報が出るが、まだ雨は  
降ってきていない。



船坂峠を越えた。もう、  
東六甲エリアに入った。



大平山で休憩。  
ここで、道路の先に玉虫  
を見つけた。きれい！



やっと塩尾寺に到着。  
休憩しながら、今日、最  
後のミーティング。  
いったん解散。



アスファルトの住宅街  
を抜けて、無事に阪急宝  
塚駅に到着。

## 感想／記録

夏山セミナー実技 2 回目は、地獄のトレーニングになった。

今回の目的は、テント生活体験。東おたふく山にテントを張って、テント生活を通して山での宿泊体験をするというのが目的だった。

しかし、予想以上の高温・高湿に悩まされ、メンバーの体力消耗が激しかったことと、天候が思わしくなかったことで、急ぎよ、ロックガーデン内の横池に幕営地を変更することになった。

水辺で風があって涼しいだろうとの予想だったが、予想に反して蒸し暑い。しかも、ブヨとイノシシがお出迎え？！

それでも、予定の実技をこなし、夕食が始まる頃にはみんなすっかり元気になっていつもと同じ、宴会で大いに盛り上がった。

夜が更けてくると、カエルの大合唱。それでも夜半には涼しい風がそよぎ始めて少し肌寒いくらいに。外で寝ていた人たちは、快適に眠れたらしい。

翌朝は、5:40 出発。昼までに宝塚をめざそうということになった。

早朝の山中はまだ涼しく、風もあって快適。昨日とは打って変わってどんどん距離をかぜぐことができた。

何とか、予定通り、12:30 頃に宝塚に到着。

本当に、1 日目はどうなることかと思っただが、全員無事にトレーニングを終えることができた。暑さとの戦いだったが、なんとか予定していた実技をこなすことができた。

今回は、天候や、メンバーの状態を考えて行動するということが、いかに難しく、適切な状況判断をすることが、どれだけ重要かを考えさせられる山行となった。

リーダーと、それを支えるスタッフの細かい配慮に改めて感謝したい。

そして、メンバー全員、本当によく頑張ったと思う。

この灼熱トレーニングをこなせたことは、きっと大きな財産になると思う。